SOKEN.SHA
LOVE ‣ FOOD ‣ PEACE

第 48 期

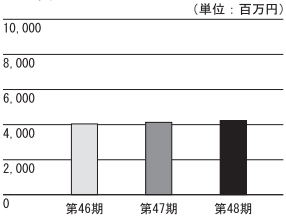
事業報告書

平成26年４月１日から
平成27年３月31日まで

決算ハイライト

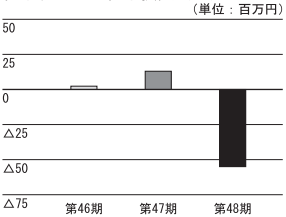
売上高

（単位：百万円）



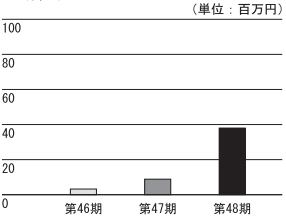
経常利益又は経常損失（△）

（単位：百万円）



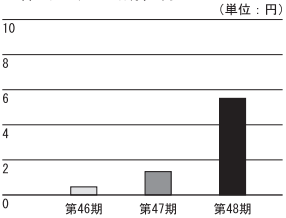
当期純利益

（単位：百万円）



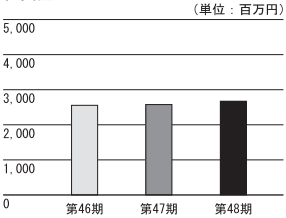
１株当たりの当期純利益

（単位：円）



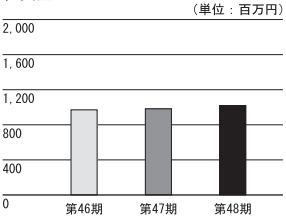
総資産

（単位：百万円）



純資産

（単位：百万円）



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第48期（平成26年４月１日から平成27年３月31日まで）の決算が終了し、事業報告書を作成いたしましたので、茲にお届け申し上げます。

食品業界におきましては、食の安全・安心に対するニーズが高まる中、当社グループは、「地球環境を大切にし、食生活の提案を通して人々の健康的な生活向上に貢献する。」という創健社の企業理念の下、食の更なる信頼を目指し、国民の健康増進のため一同全力を尽くしてまいります。

当連結会計年度（平成26年４月１日～平成27年３月３１日）におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融政策の効果により、企業収益の改善や雇用環境の改善など景気は緩やかな回復傾向の兆しがみられました。一方、円安による原材料価格やエネルギーコストが上昇し、消費税率再引き上げが延期されたというものの、先行き不透明感を払拭できない状況で推移しました。

当社グループを取り巻く食品業界におきましては、昨年４月以降の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や夏場の天候不順などの影響により、また消費者の節約志向から厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは第３次中期経営計画『５０周年を迎え、新購買層への更なるアプローチ（平成26年４月１日から平成29年３月31日まで）』の初年度となります当連結会計年度におきましては、売上高拡大のための各種の施策の展開により、売上総利益の額を増加させ、営業利益の確保を図るため、役員・社員一丸となって取り組んでまいりました。

当連結会計年度における当社グループの商品品目別売上高につきましては、「油脂・乳製品」がマーガリン及びべに花油等の売上減があったものの、えごま油及びココナッツオイル等の売上増により、前連結会計年度比１億１２百万円増（１９．２％増）の６億９７百万円、「嗜好品・飲料」が夏場の天候不順の影響により野菜果汁飲料等の売上減があったものの、チョコレート及び梅果肉ドリンク並びにドーナツ等の売上増により、前連結会計年度比３３百万円増（４．８％増）の７億４５百万円となりました。しかしながら、「調味料」が、有精卵マヨネーズ及びえごまドレッシング等の売上増があったものの、液体だし及び顆粒だし等の売上減により、前連結会計年度比３５百万円減（２．８％減）の１２億３４百万円、「その他」が、スチームオーブン及び虫除けスプレー等の売上増があったものの、小型空気清浄機等の売上減により、前連結会計年度比２８百万円減（１９．２％減）の１億１８百万円、「栄養補助食品」がコラーゲン等の売上増があったものの、キダチアロエ及び青汁等の売上減により、前連結会計年度比１５百万円減（７．２％減）の２億１百万円、「副食品」が熟成発酵黒にんにく及びお節商品等の売上増があったものの、いわし・ツナ缶詰及びパスタ等の売上減により、前連結会計年度比１４百万円減（１．５％減）の９億２４百万円、「乾物・雑穀」が押麦及び雑穀等の売上増があったものの、黒米及び餅きび等の売上減により、前連結会計年度比１０百万円減（３．２％減）の３億７百万円となりました。

この結果、全体の売上高は、４２億２９百万円（前連結会計年度比４２百万円増、１．０％増）となりましたが、売上総利益率は２５．７％と前連結会計年度比０．６ポイント減となりました。販売費及び一般管理費は１１億４４百万円（前連結会計年度比５６百万円増、５．２％増）となり、営業損益につきましては、営業損失５９百万円（前連結会計年度は営業利益１２百万円）となり、経常損益につきましては、経常損失５５百万円（前連結会計年度は経常利益１３百万円）という結果にて終了しました。また、当期純損益につきましては、投資有価証券売却益１億６百万円の特別利益の発生があり、当期純利益３８百万円（前連結会計年度比２９百万円増、３０７．１％増）となりました。

今後の事業戦略

第３次中期経営計画『５０周年を迎え、新購買層への更なるアプローチ』の２年目となります翌連結会計年度におきましては、既存の得意先の新しい顧客を増やすことにもつながるよう、新しい顧客層やその予備軍が多く存在しているマーケットを積極的に開拓、育成し、当社グループブランド商品の新しいファン作りに注力するとともに、海外への輸出を検討し、営業利益を安定的なものへとするため、売上高と売上総利益額の拡大を図る以下の施策に役員・社員一丸となって取り組む所存でございます。

①　新規得意先の開拓

新規購買客を増やすために、当社グループブランドの新しいファン予備軍と思われる方々（例えば、社会に出る前の若い方・美と健康を意識されている方・出産をひかえている方・子育て中の方・自然志向の生活をしている方・料理好きな方・体調を気にされている方など）が多く存在していると予想されるマーケットに対し、積極的に営業を行い新しい販売チャネルの開拓と育成を目指します。

②　当社グループブランド商品のリニューアル及び新規開発

既存の当社グループブランド商品を新規顧客層に受け入れてもらいやすくするために、内容や形状の変更を積極的に行います。また、当連結会計年度までデフレ傾向で減少気味だった売上総利益率の見直しが可能になるよう当社グループらしいオリジナリティのある商品の開発を積極的に行います。

③　他社取扱商品の増加

適正在庫を見据えつつ、当社取扱商品品質基準に適合した他社商品の取り扱いを増やします。

④　オーガニック商品の発掘と販売

市場で根付き始め、今後ますます増加すると予測される高品質な国内外のオーガニック商品を積極的に開発及び発掘し販売いたします。

⑤ ジロロモーニブランドの再拡売

平成19年に発売を開始したジロロモーニシリーズの更なるマーケットの開発のため、従来の売り場での販売強化はもちろん、プロ好みの仕様を生かして業務用としての販売に注力いたします。そのために直接ジロロモーニの世界を味わっていただけるよう、平成27年１月に西麻布にあるオーガニックレストランciao bella（チャオベッラ）が運営している東京大学医科学研究所敷地内のカフェをciao bella with GIROLOMONI　としてリニューアルオープンしていただき、当社もその協力をさせていただいており、結果を見ながら、今後GIROLOMONI Café 展開の検討をしてまいります。

⑥ コミュニケーションワードの更なる浸透化

当社のコミュニケーションワードでありますＬＯＶＥ　ＦＯＯＤ　ＰＥＡＣＥをさらに社会に浸透させるために、当社内に新たなプロジェクトチーム「食と暮らしの未来総研（創健）」を立ち上げ、商品開発、営業販促、広告宣伝などのあらゆる当社グループ企業活動のベース作りと活動を行ってまいります。

⑦ 当社グループブランド商品の輸出の検討

将来の可能性と売上拡大を模索するために翌連結会計年度より中国、中東での当社グループブランド商品の販売を検討してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成27年６月

代表取締役社長　中村　靖

主要商品の状況

当社グループの事業は単一セグメントであり、当連結会計年度の販売及び仕入実績をセグメントごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

品 目 別 主 要 商 品 販 売 構 成

品目別	前連結会計年度 (自　平成25年４月１日 至　平成26年３月31日)		当連結会計年度 (自　平成26年４月１日 至　平成27年３月31日)			主要商品
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	前連結 会計年度比	
油脂・乳製品	585,108	14.0	697,475	16.5	19.2%増	マーガリン・べに花油・えごま油・オリーブ油・ココナッツオイル
調味料	1,270,587	30.3	1,234,851	29.2	2.8%減	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング・液体だし・顆粒だし
嗜好品・飲料	711,699	17.0	745,620	17.6	4.8%増	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ
乾物・雑穀	317,744	7.6	307,600	7.3	3.2%減	小麦粉・パン粉・米・黒米・雑穀・鰹節・昆布・ひじき・蓮根粉・ハトムギ粒・餅きび・押麦
副食品	938,417	22.4	924,241	21.8	1.5%減	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰・熟成発酵黒にんにく・パンケーキ粉・らっきょう甘酢漬・お節商品
栄養補助食品	217,469	5.2	201,901	4.8	7.2%減	青汁・キダチアロエ・梅エキス・ユーグレナ・ハトムギ酵素・乳酸菌・天茶エキス・コラーゲン
その他	146,081	3.5	118,020	2.8	19.2%減	トイレタリー・機械器具・化粧品・虫よけスプレー
合計	4,187,107	100.0	4,229,712	100.0	1.0%増	―

品目別主要商品仕入構成

品目別	仕入高（千円）	構成比（%）	前連結会計年度比
油脂・乳製品	528,851	16.8	20.7%増
調味料	919,524	29.2	5.0%減
嗜好品・飲料	555,829	17.7	5.0%増
乾物・雑穀	246,112	7.8	4.0%減
副食品	634,413	20.2	0.8%減
栄養補助食品	136,202	4.3	5.3%減
その他	124,078	4.0	0.7%減
合計	3,145,011	100.0	1.4%増

連結財務諸表

連結貸借対照表

（平成27年３月31日現在）

（単位：千円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	**2,194,414**	**流動負債**	**1,093,781**
現金及び預金	1,213,335	支払手形及び買掛金	488,521
受取手形及び売掛金	681,239	短期借入金	471,748
有価証券	42,328	リース債務	8,712
商品及び製品	213,408	未払法人税等	12,135
仕掛品	58	賞与引当金	10,719
原材料及び貯蔵品	26,634	その他	101,944
その他	18,311	**固定負債**	**559,764**
貸倒引当金	△902	長期借入金	222,719
固定資産	**477,320**	リース債務	11,519
有形固定資産	**177,039**	繰延税金負債	17,029
建物及び構築物	58,483	役員退職慰労引当金	93,800
土地	79,033	退職給付に係る負債	184,135
リース資産	19,185	その他	30,561
建設仮勘定	627	**負債合計**	**1,653,546**
その他	19,709	純資産の部	
無形固定資産	**10,960**	**株主資本**	**981,411**
のれん	177	資本金	920,465
その他	10,783	資本剰余金	411,979
投資その他の資産	**289,319**	利益剰余金	△349,848
投資有価証券	127,402	自己株式	△1,183
保険積立金	124,888	**その他の包括利益累計額**	**36,776**
その他	37,653	その他有価証券評価差額金	36,776
貸倒引当金	△625	**純資産合計**	**1,018,188**
資産合計	**2,671,734**	**負債純資産合計**	**2,671,734**

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

（平成26年４月１日から
平成27年３月31日まで）

（単位：千円）

科目	金額	
売上高		**4,229,712**
売上原価		**3,144,748**
売上総利益		**1,084,964**
販売費及び一般管理費		**1,144,148**
営業損失（△）		**△59,184**
営業外収益		
受取利息	156	
受取配当金	2,231	
仕入割引	2,850	
貸倒引当金戻入額	971	
為替差益	24	
破損商品等賠償金	310	
受取手数料	504	
その他	1,344	8,394
営業外費用		
支払利息	4,765	
その他	304	5,070
経常損失（△）		**△55,860**
特別利益		
固定資産売却益	703	
投資有価証券売却益	106,969	107,673
特別損失		
固定資産除却損	0	0
税金等調整前当期純利益		**51,813**
法人税、住民税及び事業税		13,518
少数株主損益調整前当期純利益		**38,295**
少数株主損失（△）		△569
当期純利益		**38,864**

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

（平成26年４月１日から
平成27年３月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	920,465	411,979	△388,713	△1,153	942,576
当期変動額					
当期純利益			38,864		38,864
自己株式の取得				△29	△29
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	38,864	△29	38,835
当期末残高	920,465	411,979	△349,848	△1,183	981,411

	その他の包括利益累計額		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	38,443	38,443	730	981,750
当期変動額				
当期純利益				38,864
自己株式の取得				△29
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,666	△1,666	△730	△2,396
当期変動額合計	△1,666	△1,666	△730	36,438
当期末残高	36,776	36,776	－	1,018,188

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

貸　借　対　照　表

（平成27年３月31日現在）

（単位：千円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		**負債の部**	
流動資産	**2,010,697**	**流動負債**	**1,042,465**
現金及び預金	1,069,498	支払手形	49,307
受取手形	15,999	買掛金	429,186
売掛金	648,844	短期借入金	250,000
有価証券	42,328	１年内返済予定の長期借入金	193,548
商品及び製品	206,239	リース債務	7,492
原材料及び貯蔵品	7,144	未払金	57,299
前渡金	679	未払費用	4,035
前払費用	7,641	未払法人税等	11,746
立替金	11,403	預り金	6,073
その他	1,717	賞与引当金	10,123
貸倒引当金	△797	その他	23,653
固定資産	**551,845**	**固定負債**	**518,380**
有形固定資産	**163,070**	長期借入金	190,879
建物	56,287	リース債務	8,837
構築物	42	繰延税金負債	16,883
車両運搬具	1,423	退職給付引当金	181,741
工具、器具及び備品	10,255	役員退職慰労引当金	93,800
リース資産	15,399	長期預り保証金	26,239
土地	79,033	**負債合計**	**1,560,846**
建設仮勘定	627	**純資産の部**	
無形固定資産	**9,291**	**株主資本**	**965,246**
ソフトウエア	5,974	資本金	920,465
電話加入権	1,279	資本剰余金	411,979
その他	2,037	資本準備金	411,979
投資その他の資産	**379,483**	利益剰余金	△366,013
投資有価証券	126,698	その他利益剰余金	△366,013
関係会社株式	94,110	繰越利益剰余金	△366,013
出資金	15	自己株式	△1,183
従業員長期貸付金	225	**評価・換算差額等**	**36,450**
破産更生債権等	125	その他有価証券評価差額金	36,450
差入保証金	28,796	**純資産合計**	**1,001,697**
会員権	2,071		
保険積立金	121,833		
長期前払費用	532		
その他	5,700		
貸倒引当金	△625		
資産合計	**2,562,543**	**負債純資産合計**	**2,562,543**

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損　益　計　算　書

（平成26年４月１日から
平成27年３月31日まで）

（単位：千円）

科目	金額	
売上高		**4,082,031**
売上原価		**3,051,615**
売上総利益		**1,030,415**
販売費及び一般管理費		**1,071,531**
営業損失（△）		**△41,116**
営業外収益		
受取利息	149	
受取配当金	2,219	
貸倒引当金戻入額	827	
為替差益	24	
破損商品等賠償金	268	
業務受託手数料	1,200	
仕入割引	2,850	
その他	1,844	9,384
営業外費用		
支払利息	4,235	
その他	186	4,421
経常損失（△）		**△36,153**
特別利益		
固定資産売却益	703	
投資有価証券売却益	106,969	107,673
特別損失		
固定資産除却損	0	0
税引前当期純利益		**71,519**
法人税、住民税及び事業税		13,128
当期純利益		**58,391**

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

（平成26年４月１日から
平成27年３月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	920,465	411,979	411,979	△424,404	△424,404	△1,153	906,885
当期変動額							
当期純利益				58,391	58,391		58,391
自己株式の取得						△29	△29
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	－	－	－	58,391	58,391	△29	58,361
当期末残高	920,465	411,979	411,979	△366,013	△366,013	△1,183	965,246

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	38,255	38,255	945,141
当期変動額			
当期純利益			58,391
自己株式の取得			△29
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,805	△1,805	△1,805
当期変動額合計	△1,805	△1,805	56,556
当期末残高	36,450	36,450	1,001,697

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主ご優待制度のご案内

株主の皆様へ日頃のご支援にお応えするとともに、当社商品のご利用を通じて、事業内容をより一層ご理解いただくため、３月31日の最終株主名簿に記録された皆様に下記商品を贈呈しております。

株式保有数	優待内容
1,000株～1,999株	3,000円相当の当社取扱商品詰合せ（Ａセット）
2,000株～2,999株	6,000円相当の当社取扱商品詰合せ（Ａ＋Ｂセット）
3,000株以上	10,000円相当の当社取扱商品詰合せ（Ａ＋Ｂ＋Ｃセット）

ご参考

平成27年７月初旬にお届けする商品です。

Ａセット

Ｂセット

Ｃセット

［Ａセット］

べに花一番　高オレイン酸　825g

油脂中のオレイン酸含有量が高い（脂肪酸中77％含有）品種改良を重ねたべに花の種子を圧搾法で搾り、一番搾りのみを充填した高級植物油。栄養機能食品（ビタミンＥ）

べに花一番は、昭和47年（1972年）に日本で初めて100％一番しぼり食用べに花油として発売しました。そして、平成元年（1989年）には、高オレイン酸タイプべに花油を他社に先駆けて発売致しました。

オレインマヨネーズ　300g

圧搾製法のべに花一番（高オレイン酸）を使用。醸造酢など自然な素材のみ使用した軽い風味のマヨネーズはフレッシュな野菜をひきたてます。調味料（アミノ酸等）は使用しておりません。

（新商品）　野菜ブイヨン　35g（５g×７袋）

７種類の野菜（玉ねぎ・人参・トマト・とうもろこし・にんにく・セロリ・しょうが）の旨味を凝縮した使いやすい顆粒タイプのブイヨン（スティック入り）。動物性原材料を一切使用せず、植物素材のみで作りました。化学調味料・酵母エキス不使用。野菜料理にはもちろん、お肉や魚介の料理に使うと素材の味が引き立ち風味が一層豊かになります。

ベジタブルカレー・キーマタイプ（中辛）　170g

国内産大豆100％の“大豆ミート”を挽き肉状にし、国内産野菜（人参、じゃがいも、玉ねぎ、にんにく、しょうが）などの植物素材だけで深い味わいとコクを引き出したキーマタイプのベジタブルカレーです。ミート（肉類）フリー。コレステロール、トランス脂肪酸ゼロ。

ベジタブルパスタソース・ボロネーゼタイプ　140g

お肉のような味わい国内産大豆100％の“大豆ミート”、トマトなど植物素材のみを使用。動物性原料不使用の純植物性パスタソース。コレステロール、トランス脂肪酸ゼロ。

（新商品）　有機ノンフライラーメン　（醤油・塩・味噌）

有機ＪＡＳ認定の有機インスタントラーメン。麺は有機小麦粉を使用したコシのあるノンフライ麺。

有機スープ、醤油は、有機醤油に、ポーク、チキン、有機にんにく、宗田節などのうまみを効かせました。塩は、粗塩をベースに宗田節、有機にんにく、しょうが等のうまみを効かせました。味噌は、有機味噌にポーク、有機にんにく、しょうが等のうまみを効かせました。

［Ｂセット］

五穀黒ぜんざい　180g　　２袋

五種類の国内産穀類（北海道産小豆、福井県産六条大麦、静岡県産黒米・赤米、関西以西産炒り黒ごま）を種子島産粗糖で、甘さ控えめに煮上げました。素材の色を活かした黒いぜんざいです。

国内産十六穀米　300g

国内産原料を使用した十六穀米です。体に良い穀物を十六種類ブレンドしました。

豆類は蒸してから乾燥する加工を施して、炊きあがりが硬くならないようにしました。

原材料：米粒麦（国内産）、黒米（国内産）、押麦（国内産）、餅きび（国内産）、餅あわ（国内産）、巨大胚芽米（国内産）、アマランサス（国内産）、うるちひえ（国内産）、玄米胚芽（国内産）、赤米（国内産）、大豆（国内産）、黒豆（国内産）、小豆（国内産）、はと麦（国内産）、たかきび（国内産）、餅米（国内産）

金笛　春夏秋冬だしの素　500ml

丸大豆、小麦、天日塩のみを原料とした「金笛しょうゆ」をベースとして、かつお節、昆布、しいたけのだしを活かしたつゆです。本醸造しょうゆとだしの醸し出す、豊かな香りとコクは、麺類ばかりでなく種々な料理の味をいっそう引き立てます。

蕎麦、うどん、そうめん等のつゆ、冷奴、湯豆腐、天つゆ、煮物、すき焼き、おでん等に便利な万能つゆです。

おいしい　やさしいみかんジュース　500ml

瀬戸内の太陽と潮風を浴びた「温州みかん」を使用しています。温州みかんの果汁100％ストレートジュースです。濃縮還元されたジュースとは違う本物の旨さをお楽しみください。契約農家のみかん使用。

［Ｃセット］

平牧三元豚　ロースしゃぶしゃぶ　300g×２　（かけぽん２個付）

平田牧場を代表する「三元豚ロースしゃぶしゃぶ」がご家庭で味わえるセットです。平牧三元豚ロースしゃぶしゃぶは、赤身と白身（脂）のバランスが良く、人気の高い部位です。

また、当社商品は特定の原材料を用いる事が多い事から、原材料の調達の都合により株主優待商品がご案内と異なる事がございます。どうかご理解ご了承賜りますよう、お願い申し上げます。

会社概要

商　号	株式会社　創健社
英訳名	Sokensha Co.,Ltd.
所在地	〒221-8741 横浜市神奈川区片倉二丁目37番11号 TEL(045)491-1441
設　立	昭和43年２月５日 (証券コード：7413)
資本金	９億2,046万５千円
決算期	３月31日(年１回)

取締役及び監査役

地　　位	氏　　名
代表取締役社長	中　村　　靖
取　締　役	本　田　次　男
取　締　役	岸　本　英　喜
取　締　役	山　田　一斗資
取　締　役	飯　田　雅　之
取　締　役	合　田　真　琴
常勤監査役	大　石　信　久
監　査　役	的　場　堅　志
監　査　役	鈴　木　久　衛

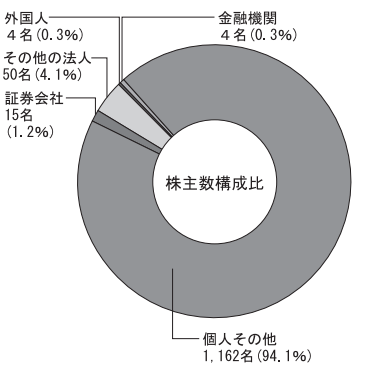
株式の状況

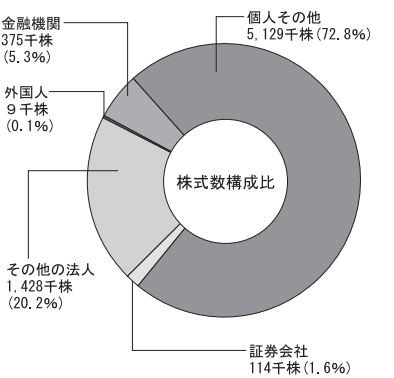
発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	7,055,000株
一単元の株式数	1,000株
株主数	1,235名

大株主

株　主　名	持株数(千株)	持株比率(%)
中村　靖	839	11.91
中村　澄子	782	11.09
創健会（取引先持株会）	599	8.49
太田油脂株式会社	590	8.37
株式会社横浜銀行	317	4.49
有限会社タカ・エンタープライズ	196	2.78
原田　こずえ	189	2.69
創健社従業員持株会	172	2.45
月島食品工業株式会社	172	2.45
福岡文三	133	1.88

（注）　持株比率は自己株式（6,759株）を控除して計算しております。





株式会社創健社
横浜市神奈川区片倉二丁目37番11号
TEL045(491)1441(代)　〒221-8741

株主メモ

事業年度	４月１日から翌年３月31日まで
定時株主総会	毎年６月に開催
基準日	定時株主総会の議決権　３月31日 期末配当　３月31日 ※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社　証券代行部 〒137-8081　東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話　0120-232-711（通話料無料） 〔受付時間９:00～17:00（土、日、祝祭日、年末年始を除く）〕 ホームページ　http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所ＪＡＳＤＡＱ（スタンダード）
公告方法	電子公告により行います。 http://www.sokensha.co.jp/company/ ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 なお、当社の貸借対照表並びに損益計算書は、EDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

（株式に関するお手続き）

１．株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。

２．特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社）にお問合せ下さい。

VEGETABLE OIL INK